

2026年度「民間育英団体」・「地方公共団体」の奨学金募集一覧（9月15日）

※民間団体等奨学金の申請方法について、必ず申請要領を確認のうえ手続きを行ってください。 →→

※地方公共団体等の奨学金返還支援事業についてはこちらに掲載しています。 →→

民間奨学金申請要領 返還支援事業

URL



○募集要項の請求先について
「大学」と記載されている奨学金→学生支援チーム①番窓口へ取りにきてください。
各団体名が記載されている奨学金→各自でHPからダウンロードしてください。

奨学金 種別	奨 学 団 体 等	必 要 資 格	他 奨学金 との重複	対 象 学 年	金 額	給付・貸与 の別	募 集 人 員 (全国で)	募集要項の ＜請 求 先＞	申請書類の ＜提 出 先＞	提出期限
直接 応募型	一般財団法人MIRAIASU財団	以下の①～⑤のすべてに該当すること ①日本国籍を有すること ②国内の大学の経済学部 に在籍する学部3年生であること ③応募締め切り日時時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること ※経済学部、経営学部及び商学部、並びにこれらに類するもの(例：政治経済学部経済学科 社会・国際学群社会学類経済学主専攻、理工学部経営工学科)	可	学部生 3年生	年間48万円 (令和9年1月下旬に年額を一括給付) 給付期間：2年間	給付	10名	MIRAIASU育英財団	一般財団法人 MIRAIASU育英財団	10月1日(木)～ 11月30日(月) (応募書類必着)
大学とり まとめ型	令和9年度(第24期)奨学生 公益財団法人 アイコム電子通信工学振興財団	令和9年度に大学・大学院で電子通信工学関係を学んでいる者であって、次の① 及②のいずれかに該当する者 ①大学生は給付の時期に3年生以上であること ②大学院生は給付の時期に在学のこと ※民間企業等から報酬を得る場合は応募をご遠慮ください。	可	令和9年度(2027年) 学部：3・4年生 大学院：1・2年生	月額：6万円 (給付期間：1年間) 令和9年4月1日～	給付	90名予定 (全国) * 予算の関係で 変更の場合有	アイコム電子通信工学振 興財団(奨学生)	(11/30 16:00までに提出 書類一式とともに推薦書 作成を 学生支援チーム①窓口 へ依頼をすること)	令和8年 12月1日(火)～ 12月15日(火) (12月15日(火) 消印有効)
大学とり まとめ型	公益財団法人PHOENIX	(1)全国の大学の学部 に在学している者 (2)修学のために経済的支援を必要とする者 (3)向学心に富み、品行方正である者 (4)学業に継続して取り組んでおり、前年度の学業成績証明書を提出できる者 (大学1年生については、出身高等学校の最終学年の成績証明書を提出できる者) (5)生計維持者(父母がいる場合は原則として父母双方)の住民税課税証明書に記載さ れた「合計所得金額」の合計額が400万円以下であること (6)民間団体等が実施する他の給付型奨学金を、本奨学金と併用して受けない者 ただし、国、地方公共団体、日本学生支援機構その他の公的機関が実施する奨学金につ いては、この限りではない	可 (条件あり)	学部生	年額36万円	給付	30名程度	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	10月7日(水) (16時厳守)
直接 応募型	The ANRI Fellowship(8期生)	数学、物理学、生物学、化学などの分野において優秀な成績を収めた学生および 2027年9月以降の卒業予定者	可 (条件あり)	2027年9月以降の卒業予定 者	一人あたり50万円 (給付期間：1年間)	給付	最大15名	ANRI Fellowship	The ANRI Fellowship	9月30日(水)
直接 応募型	ミライツツナグ奨学金	以下のすべてに該当すること ①大学2年次または3年次に在学している方 ②ひとり親家庭(母子、父子、またはこれに準ずる家庭)で経済的困難のある方 ③在籍大学の学部・学科が定める標準修得単位数以上を修得しており、過去に留 年(原級留置)がない方 ④将来の明確な目標を持ち、社会に貢献したいという高い学習意欲・強い意思が ある方	可	学部生 2・3年生	年額50万円 (2027.1月下旬及び3月下旬 に各25万円支給)	給付	6名 (最大10名まで拡大 の可能性あり)	ミライツツナグ奨学金	ミライツツナグ奨学金	10月31日(土)
大学とり まとめ型	林レオロジー記念財団	1)未来に役立つ理論・メカニズムの設計工学・ロボット工学・AI技術・IT技術・制御工学等 の自動製造システムに関する学問を習得又は学術研究を志す工学部・理学部系の大学 院生及び大学生、もしくは「食品産業に関する」農水産学部・生命科学部系等の大学院生 及び大学生を対象とし、かつ以下の①～③の全てを満たしている者。 ①令和9年4月に大学3年もしくは4年に進級する人、または大学院前期(修士課程)の1年 生に進学を希望する人もしくは大学院前期(修士課程)の2年生に進級する人。(9月進学 者は除く) ②品行方正で学習意欲の高い人。 ③学業成績が一定水準以上の人。 2)前年度応募者及び前年度奨学生であっても、応募資格を有するものとする。 3)他の奨学金制度に応募し、又は他の奨学金制度を現に利用している場合は、その財団 が併給可の場合のみ、応募資格を有するものとする。	可	令和9年4月現在で 学部学生：3～4年生に進級する 人 大学院：修士課程1年生に進学希望す る人、若しくは2年生に進級する人	学部学生 月額4万円 大学院生 月額7万円	給付	(本学からの推薦) 学部学生 各学部 1名程度 大学院生 各研究科 1名程 度	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	9月1日(火)～ 9月30日(水) (16時厳守)
直接 応募型	IXファウンデーション	以下のすべてに該当すること ①2026年4月1日現在、1,2,3年生に在学している者。 ②将来、我が国及び地域社会において継続的に貢献する意思を有する者 ③学業に取り組む意欲を有し、奨学金の趣旨を理解し、継続的に活動することができる者	可	2026年4月1日の時点で 学部生 1・2・3年生	月額 5万円 (給付期間：最短修業年 限)	給付	5名程度	IXファウンデーション	〒519-0502 伊勢市小俣町相合1306 (IX ホールディング株式会社 内) 一般社団法人 IX ファウンデーション事務局	9月30日(水) (必着)
直接 応募型	公益財団法人渥美国際交流財団	①日本の大学院博士(後期)課程に在籍し、2028年3月(秋入学は2028年9月)までに博士 号を取得する見込みのある方。正規在籍年限を超えたために、或いは、海外の大学院よ り博士号を取得するために、研究員等として日本の大学院に在籍する方も含めます。 ②渥美奨学金受給期間、所属する大学院研究科(研究室)と居住地が関東地方(東京・神 奈川県・埼玉県・千葉県・茨城県・栃木県・群馬県)または近畿地方(大阪府・京都府・兵庫 県・滋賀県・奈良県・和歌山県・三重県)にある方。 ③国際理解と親善に関心を持ち、当財団の交流活動に積極的に参加する意思のある方。 ④日本語が堪能な方。日本人は外国語能力が高いことが望ましいですが条件ではありません。 ⑤奨学金受給期間に正規の職(常勤職)に就いたり、他の奨学金を受ける予定のない方。 (当財団は常勤職の方の受給、及び月額10万円以上の他の奨学金との重複受給は認め ません)	可 (条件により 不可)	2027年4月1日の時点で 大学院生(博士課程)	月額 25万円 給付期間：1年間 (2027年4月～2028年3月、 または、2027年9月～ 2028年8月)	給付	18名	渥美国際交流財団	公益財団法人 渥美国際交流財団	申請受付期間 (9月1日(火)～ 9月20日(日))

奨学金 種別	奨 学 団 体 等	必 要 資 格	他 奨学金 との重複	対 象 学 年	金 額	給付・貸与 の別	募 集 人 員 (全国で)	募集要項 の ＜請 求 先＞	申請書類 の ＜提 出 先＞	提出期限
直接 応募型	一般財団法人ジェイリース奨学基金	身体障害者手帳(視覚障害1～6級)が交付されている、または、視覚に障害があることを証明する医師の診断書が提出可能な方で、以下4つのいずれかに該当する方。 1.視覚障がい者を対象とした職業訓練機関等に在籍中の方 2.盲学校(視覚特別支援学校)の専攻科に在学中の方 3.国内の大学の大学生ならびに大学院生、短大生の方 4.高等学校(盲学校高等部含む)3年生の内、卒業直後に訓練機関、盲学校専攻科及び国内の大学等のいずれかへの進路を希望している方	可 (条件により 不可)	学部生 大学院生	年間60万円 (3回に分けて支給)	給付	5名程度	一般財団法人ジェイリース 奨学基金	一般財団法人 ジェイリース奨学基金	9月18日(金) (当日消印有効)
直接 応募型	(財)交通遺児育英会	保護者等が自動車事故や踏切事故など、道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害のために働けず、経済的に修学が困難な学生 ※応募時に25歳以下の者	可	大学院生(在学) 大学院予約(学部最終学年) 学部生	大学院生(在学) 月額 5万、8万、10万円 月額 4万、5万、6万円 (うち2万円給付)	貸与 (無利子)	20名 300名	交通遺児育英会	(財)交通遺児育英会 提出期限の10日前までに 大学に推薦書の作成を 依頼すること	10月31日(土)
大学とり まとめ型	2026年度 一般財団法人エス・シー・ビー育英会	①2026年4月1日現在、大学(学部、大学院)に在学していること。 ②原則として化学に関する分野を専攻をしていること。(応用化学、物質科学、天然物化学、材料科学、物理化学、生物学、薬学、農芸化学等) ③学業優秀、品行方正、明朗闊達な者 ④学長、学部長、学科長または指導教員等の推薦があること ⑤日本国籍を有すること ⑥他の奨学団体からの給付については条件なし	可	2026年4月1日時点で 学部生・大学院生	月額 3万円(学部生) 月額 5万円(大学院生)	貸与	若干名	大学 (学生支援チーム)	学生支援チーム	(1次募集)4/24(金)必着 (2次募集)7/27(月)必着 (3次募集)10/23(金)必着 (4次募集)2027.1/22(金)必着 (注)3・4次募集は、就業 最終学年申請不可

は新着情報です。

※ 掲 示 期 限 ： 2026年10月31日 （それ以前に 内容更新があった場合は、その更新（差替え）時 まで）